

令和8年度 山縣市各種健(検)診のご案内

集団健(検)診で受診する

- ① 「令和8年度各種健(検)診日程」で日程を選ぶ
- ② WEBまたは電話で申し込む
〈申し込み〉

WEB 受診希望日の**10日前**まで



左記のQRコード
または市ホームページから
お申し込みください。

電話 受診希望日の**前日**まで

(胃カメラ検診は1週間前まで)

山縣市 こども・健康課(予約専用)

0581-32-9366

(8:30~17:00 土日・祝日・年末年始を除く)

- ③ 受診する

個別健(検)診(医療機関)で受診する

- ① 医療機関を選ぶ
- ② 電話で予約する
※予約の有無は医療機関によって異なります。
詳しくは同封の医療機関一覧でご確認ください。
- ③ 受診する

◎注意事項

・各種健(検)診の注意事項をよくお読みの上、受診してください。

- ・自覚症状がある場合は、マイナ保険証・資格確認書を使用し、すみやかに医療機関を受診してください。
- ・集団健(検)診は混み合いますので、早めのご予約をお願いします。
- ・初めて集団健(検)診を受診される方は、会場にて健康管理手帳をお渡しします。ご自身で記入し、ご活用ください。
- ・自己負担金は受診された会場または医療機関にてお支払いください。
- ・健(検)診時に、何らかの支援(手話通訳等)が必要な場合は予約時に申し出てください。
- ・外国人の方で通訳が必要な場合は、通訳者の同行をお願いします。

職場で受診した健診結果を提供された方には、山縣市指定ごみ袋を進呈します

職場などで下記項目を満たす健診受診をされた人は、健診結果をご提供ください。市の特定健診を受診したとみなし、**山縣市指定ごみ袋{可燃ごみ収集袋(大)10枚入り}**を進呈します。

- ・**対象者** 山縣市国民健康保険加入者で昭和26年10月1日~昭和62年3月31日生まれの人
- ・**該当期間** 令和8年4月1日~令和9年3月31日に受けられた健診
- ・**健診内容** 身長・体重・腹囲・血圧・尿検査(糖・タンパク)・血液検査(脂質・肝機能・血糖・貧血)・診察
- ・**提出書類** ①健診結果表の写し ②特定健康診査受診票の問診に回答したもの
- ・**提出先** 山縣市保健福祉ふれあいセンター内 こども・健康課(山縣市役所庁舎東隣)

《注意》・治療過程における検査結果は粗品進呈の対象外です。




★人間ドックを受けられた人は、山縣市国民健康保険の助成があります。助成要件は、市民環境課 保険年金係(22-6827)にお尋ねください。

《各種健(検)診について》

※市の健(検)診を受けるには、受診日に山県市民(住民票を有する)であることが必要です。

※対象及びクーポンの年齢は令和8年4月1日現在の年齢です。

◎健康診査

種別	対象者	受診期間	自己負担金	健診内容	健診結果
基本健診	昭和62年4月1日～平成18年4月1日までに生まれた人 ※治療中の人も対象	6月～10月	無料 (市が負担)	・問診 ・身体計測 ・血圧測定 ・尿検査 ・血液検査 ・診察 	受診日から1か月程で結果を通知します。 【集団健診】 岐北厚生病院から封書にて送付します。 【医療機関健診】 原則、受診された医療機関の医師が結果説明とともにお渡しします。必ず受け取りに行ってください。
特定健診	山県市国民健康保険加入者で昭和26年10月1日～昭和62年3月31日までに生まれた人 ※治療中の人も対象		無料 (市国民健康保険が負担)	・問診 ・身体計測 ・血圧測定 ・尿検査 ・血液検査 ・診察 (結果により該当者のみ実施) ・心電図検査 ・眼底検査 	
ぎふ・すこやか健診 (後期高齢者健診)	昭和26年9月30日までに生まれた人 ※治療中の人も対象		無料 (市が負担)	・問診 ・身体計測 ・血圧測定 ・尿検査 ・血液検査 ・診察 (結果により該当者のみ実施) ・心電図検査 	


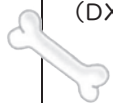
【持ち物】・受診票・マイナ保険証・資格確認書等・名前シール(集団健診のみ必要)

【注意事項】

- ・前日の夜9時以降、健診当日朝も飲食をしないでください(水・お茶はOK)。また、前日のアルコールは控えてください。
- ・医療機関で午後受診する場合は、朝食を済ませた後は飲食をしないでください(水・お茶はOK)。
- ・健診当日の内服については、主治医とご相談の上受診してください。
- ・「受診票」は事前にご記入ください。(待ち時間の短縮にご協力をお願いします。)

◎その他の検診

※肝炎検診は該当年齢であっても、すでに市で受診済みの人は対象外です。

種別	対象者	受診期間	自己負担金	検診内容	検診結果と精密検査方法
肝炎検診 (B型・C型)	・39歳 ・40～70歳の今まで市の肝炎検診を受診していない人	6月～10月 (集団検診のみ実施)	500円 ※39・44・49・54・59・64・69歳は無料	血液検査 	結果は郵送にて送付します。 【精密検査方法】 血液検査や超音波検査(胸腹部)
骨粗しょう症検診	案内はがきが届いた40・45・50・55・60・65・70歳の女性	①7月30日(木) ②8月18日(火) ③9月10日(木) ④9月25日(金) (集団検診のみ実施)	500円	腕のレントゲン(DXA法) 	結果は会場にて当日お渡しします。 【精密検査方法】 骨密度測定・X線検査(胸椎腰椎)・血液検査・尿検査

【持ち物】(肝炎検診)・受診票・自己負担金(お釣りが出ないようにご協力をお願いします)

(骨粗しょう症検診)・自己負担金(お釣りが出ないようにご協力をお願いします)・案内はがき

【注意事項】

(肝炎検診)肝炎検診クーポン券は封筒に同封しています。(骨粗しょう症検診)腕まくりできる服装でお越しください。

◎各種がん検診 ★胃カメラ・乳がん・子宮頸がん検診は R8年4月1日時点で偶数年齢の方が対象です。

種別	対象者 (特に受診を推奨する人)	受診間隔	受診期間	自己負担金	検診内容	検診結果	精密検査方法
胃がん検診 レントゲン撮影 (バリウム) ※死亡数第3位(2022)	40歳～84歳 (推奨:50歳～69歳)	1年に1回	6月～10月 (集団検診のみ実施)	1,000円	胃部レントゲン検査 (バリウム) 	【集団検診】 郵送 (受診日から1か月程度で送付)	
胃がん検診 内視鏡検査(カメラ) ※死亡数第3位(2022)	40歳～84歳 (推奨:50歳～69歳) ※R8.4.1時点で偶数年齢の人	2年に1回	【集団検診】 6月～10月 【医療機関検診】 6月～翌年1月	2,000円 	【集団検診】 経鼻(鼻から)の胃カメラ 【医療機関検診】 経鼻(鼻から)または経口(口から)の胃カメラ ※医療機関によって異なります。	【集団検診】 郵送 (受診日から1か月程度で送付) 【医療機関検診】 手渡または郵送	胃内視鏡検査による細胞診等
大腸がん検診 ※死亡数第2位(2022)	40歳～84歳 (推奨:40歳～69歳)	1年に1回	【集団検診】 6月～10月 【医療機関検診】 6月～翌年1月	500円 	便潜血検査 (2日間便を採る) 【集団検診】 予約後に容器を送ります。 【医療機関検診】 事前に医療機関で受け取ってください。	【集団検診】 郵送 (受診日から1か月程度で送付) 【医療機関検診】 手渡または郵送	全大腸内視鏡検査 (第1選択)
結核・肺がん検診 ※死亡数第1位(2022)	40歳以上 (推奨:40歳～69歳)	1年に1回	6月～10月 (集団検診のみ実施)	500円 65歳以上無料	胸部のレントゲン 	【集団検診】 郵送 (受診日から1か月程度で送付)	CT検査・ 気管支鏡検査
乳がん検診 ※死亡数女性第4位 (2022)	30歳～84歳 (推奨:40歳～69歳) ※R8.4.1時点で偶数年齢の人	2年に1回	【集団検診】 6月～10月 【医療機関検診】 6月～翌年2月	1,500円 	乳房のレントゲン撮影 (マンモグラフィ)・ 超音波検査	【集団検診】 【医療機関検診】 郵送	マンモグラフィの追加撮影・超音波検査・ 穿刺吸引細胞診・針生検
子宮頸がん検診 ※り患率が近年増加傾向	20歳～84歳 (推奨:20歳～69歳) ※R8.4.1時点で偶数年齢の人	2年に1回	【集団検診】 6月～10月 【医療機関検診】 6月～12月	1,500円 	内診・子宮頸部の細胞診	【集団検診】 郵送 (受診日から1か月程度で送付) 【医療機関検診】 手渡または郵送	コルポスコピー下の組織診・細胞診・ HPV検査などを組み合わせ実施

【持ち物】・受診票(名前シールを貼り、事前に問診記入)・自己負担金(お釣りがないようにご協力お願いします)
・名前シール

【無料クーポン券について】

(全てのがん検診) 対象者…40.44.48.52.56歳

(子宮頸がん検診のみ) 対象者…20.24歳の女性

※がん検診の無料クーポンは別途郵送します。届いたら必ずご確認ください。一部クーポンは、受診票送付時に同封してお送りしています。

**裏面の注意事項を
必ず確認してください。**

がん検診には疾患の早期発見ができるメリットだけではなく、デメリットもあります。検診を受けるときにはメリット・デメリットをしっかりと上で受診しましょう。

【メリット】

早期発見・早期治療につながり、がんによる死亡率が低下する(継続的な受診が早期発見のカギになります)。

【デメリット】

必ずがんを見つけられるわけではない(偽陰性)。がんがなくても結果が「要精密検査」となる場合もある(偽陽性)。

※精密検査となった場合は必ず精密検査を受けましょう。その結果は医療機関を通して市町村に報告されています。

◎各種がん検診の注意事項

種別	注意事項	
胃がん検診 レントゲン撮影 (バリウム)	<ul style="list-style-type: none"> ・集団検診でのみ受診できます。 ・検診に望ましい服装は、無地のTシャツです。(色は何色でも可) ※スタッフが安全に検診を実施することが難しいと判断した場合(誤嚥・検査台からの転落のリスクあり等)は受診をお断りすることがあります。 <p>〈検診をお断りする場合がある人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酸素吸入治療をしている人 ・過去にバリウムを飲んでむせ、誤嚥(誤って気管へ入る)したことがある人 ・脳血管障害などで嚥下障害(飲み込めない)がある人 ・検査時の寝返りなど体位変換が自分でできない人 ・手足に麻痺がある人 ・心不全や人工透析などで水分制限がある人 ・頑固な便秘の人 ・インスリンポンプや持続血糖測定器を装着している人 ・腸捻転、腸閉塞の既往歴がある人 ・1年以内に胃や腸の手術をした人 	<p>【バリウム検査・胃カメラ検査共通】 (検診前日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夕食は夜9時までに済ませ、お酒・タバコは控えてください。 ・のどが渴いたら、コップ1杯程度の水やお湯は飲んでいただいてもかまいません。 <p>(検診当日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝も飲食はしないでください。朝の目覚めの時、コップ1杯程度の水やお湯は飲んでいただいてもかまいません。 ・タバコは検診終了後まで控えてください。 ・検診会場でどうしても喉が渇くような場合はスタッフにご相談ください。 ・心臓や血圧のお薬を服用している人は、朝7時までに飲んでください。 ・当日朝の糖尿病薬は飲まず、インスリン注射は打たずにお越しください。検診後、主治医の指示に従い薬を使用してください。
胃がん検診 内視鏡検査 (カメラ)	<p>(集団検診)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検診の結果、精密検査が必要(細胞を採って確認)な場合、別日に改めて口からの胃カメラで精密検査が必要です。 ・検査当日の服薬に不安のある人は、主治医に確認の上、検査前内服するか検査後内服するかの指示を受けてください。 <p>(医療機関検診)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関を予約し、事前準備や注意事項について説明を受けてください。 ・鎮静剤を使用した場合、検診日(検診後)は自動車やバイク、自転車の運転はしないでください。 <p>〈検診をお断りする場合がある人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出血傾向のある人 ・のどや鼻に重篤な疾患があり、胃カメラが通らない人 	<p>〈検診をお断りする場合がある人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃疾患で治療中の人、胃全摘術後の人 ・呼吸不全、心臓病(急性心筋梗塞・不整脈)のある人 ・妊娠中または妊娠していると思われる人 ・血圧が極めて高めの人
大腸がん検診	<ul style="list-style-type: none"> ・生理中の便は避けてください。 ・胃バリウム検査を受けられた場合は、便の状態が通常に戻ってから採便をしてください。 <p>【採便容器について】</p> <p>(集団検診)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専用の採便容器を集団検診予約後に郵送します。郵送に時間を要するため、余裕を持ってご予約ください。 ・検診日前1週間以内の便を採り、採った容器は涼しいところで保管してください。 <p>(医療機関検診)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専用の採便容器は、事前に希望の医療機関で受け取ってください。(医療機関によって異なります。) ・便を採った容器の提出日・提出時間・注意事項は、検診医療機関で確認してください。 	
結核・肺がん検診	<ul style="list-style-type: none"> ・集団検診でのみ受診できます。 ・レントゲン撮影に望ましい服装は、無地のTシャツです。(色は何色でも可) ※喀痰検査は国のガイドライン変更により、R8年度から実施しません。 <p>〈検診をお断りする人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中または妊娠していると思われる人 ・スタッフが安全に検診を受診することが難しいと判断した人(数分間1人で立っていることが困難である等) <p>〈検診をお断りする場合がある人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インスリンポンプや持続血糖測定器を装着している人 	
乳がん検診	<ul style="list-style-type: none"> ・検診に必要なケープは会場で貸し出します。 ・ワンピース等をさけて、上下が分かれる脱ぎ着しやすい服装でお越しください。※40歳のみ封筒にクーポン券を同封しています。 <p>〈検診をお断りする人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中または妊娠していると思われる人 ・豊胸手術をしている人 ・医療機器が前胸部に入っている人(ペースメーカー、V-Pシャント、CVポート埋め込み等) ・授乳中の人(精度管理の観点からお勧めしていません) ・乳房再建術をしている人 <p>〈検診をお断りする場合がある人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インスリンポンプや持続血糖測定器を装着している人 	
子宮頸がん検診	<p>(集団検診)・検診受診の際は、スカートでお越しください。※20歳のみ封筒にクーポン券を同封しています。</p> <p>〈検診をお断りする場合がある人〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生理中の人は検診を受診できません。(細胞診の判定に影響するため) ・性交渉の経験のない人は、検診を実施できない場合があります。(検査時に出血や苦痛を伴う場合があります。そのため、集団検診ではなく、医療機関での検診をお勧めします。ただし、性交渉の経験のない人は子宮頸がんのり患リスクが極めて低いと言われていたことから、医療機関によっては検診の必要性はないと判断する場合がありますので、ご了承ください。) 	